

白浜レスキューネットワーク通信 11月号

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8

TEL&FAX0739-43-8981

<http://www.aikis.or.jp/~fujiyabu/nrsv1.htm>

e-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
 紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
 白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

11月1日～11月30日

電話件数 62件

保護件数 1件(男性1人)

○13日、40代の男性が当NPOを訪ねてきた。母親と2人で暮らしていたが、借金がらみのトラブルで身を追われていた。仕事と住まいを探して各地を転々としたが見つからず、死に場所を求めて白浜に来たところ、NPOの存在を近所の人から聞き、訪ねてきた。共同生活に加わるようになった。

生活自立支援活動

11月1日～11月30日

滞在者数 14人(男性11人、女性3人)

○先月保護された男性が、近所の豆腐屋で、パートタイムで雇ってもらえることになった。2日から仕事に通い始めた。

○12日、30代の女性が置手紙を残して、突然出て行ってしまった。置手紙には数日後荷物を整理しに戻って来ます、と書かれていた。その後、荷物の整理をしに戻って来たところで話をした。自分の中で積もり積もったものがあり出て行ってしまったが、冷静に考えてみると、定職がないことが一番のストレスだと思いと話した。まちなかキッチンの皿洗いや、そのほかの作業を休むことに抵抗があり、また自分自身が踏み切れないこともあり、できていなかった就職活動を始めることにした。事務職で良い求人募集があり、2月面接を受けることになった。

○先月保護された女性がこころの医療センターを受診した。軽度のうつ状態と診断された。施設に移ることも視野に入れて、行政と連携し

ていく。

○旅館で皿洗いの仕事をしている女性は、しんどさを口にしつつも頑張っている。前のご主人との間に離婚が成立した。

○まちなかキッチンで9月に保護され、副菜詰めを任されている男性は、時間に追われることがつらく、また自分の不器用さを感じつつも、周りのアドバイスや助けをかりつつ、前向きに取り組んでいる。

○料理旅館で働いている男性は、時間を見つけては子どもたちにおやつを作ってくれている。子どもと関わるのが好きで本人にとっては癒しになっているという。仕事の面では料理長に怒られることが多く、むずかしさを抱えつつ頑張っている。

自殺予防活動

・放課後クラブ「コペルくん」

今月も毎日10名前後の子どもたちが集まった。ここ最近、月と木を手作りおやつの日を決め、おやつ時間に力を入れている。

スーパーやコンビニに行けばなんでもそろそろ時代だからこそ、誰かが作ってくれたものを味わえることには価値があると感じる。おはぎなど、子どもたちが家では食べたことのないものが多いことに驚く。だからこそその機会も提供できたらと思う。また、さつまいもをたくさん寄付していただき、焼き芋をした。たくさんの方に支えられていることを改めて感謝したい。



○少年少女漂流隊

11月10日、地域の小学校のクラブ活動に参加した。段ボールとガムテープ、ペットボトルでいかだをつくり海へ。釣りもした。

・相談電話

4日、11日、18日、25日に行なった。
今月も1人の相談員が休まず電話相談にあたった。

○11月22日

NPOの年次総会を行った。一年の活動報告と会計報告があり、承認された。またNPO法改正に基づく定款の文言の訂正を行い、その部分の変更手続きを行った。

総会後は食事会をし、スタッフの親睦を深めた。

・まちなかキッチン

9月にまちなかキッチンの弁当部門で調理を主に作っていた男性が辞めてから、新しい体制で取り組んできた。良い流れができつつあると感じている。皆がしっかりそれぞれの持ち場を守り、仕事のできる雰囲気と環境づくりに努めていきたい。店舗で販売しているうどんやパンケーキ等の作り方の見直しを行った。

惣菜の移動販売の行き先を増やせないかと検討している。10時から販売している惣菜も少しずつ定着し、店内でお召し上がりになるお客様も増えてきた。



農業

小松菜やオクラ、ピーマン、バジル等を収穫・出荷することができた。
畑でとれたバジルを使いバジルソースを作った。またたくさん取れたオクラもあえ物にしてまちなかキッチンにおろした。



講演活動 計6回

13日、神戸女学院、14日和歌山精神科医師会、20日大阪内閣府、倉敷市保健所、29日和泉中央、30日近大（大阪）で講演をした。

今後の講演予定

12月17日：養島中学校

1月29日：NOSA I 近畿地区職員研修で講演